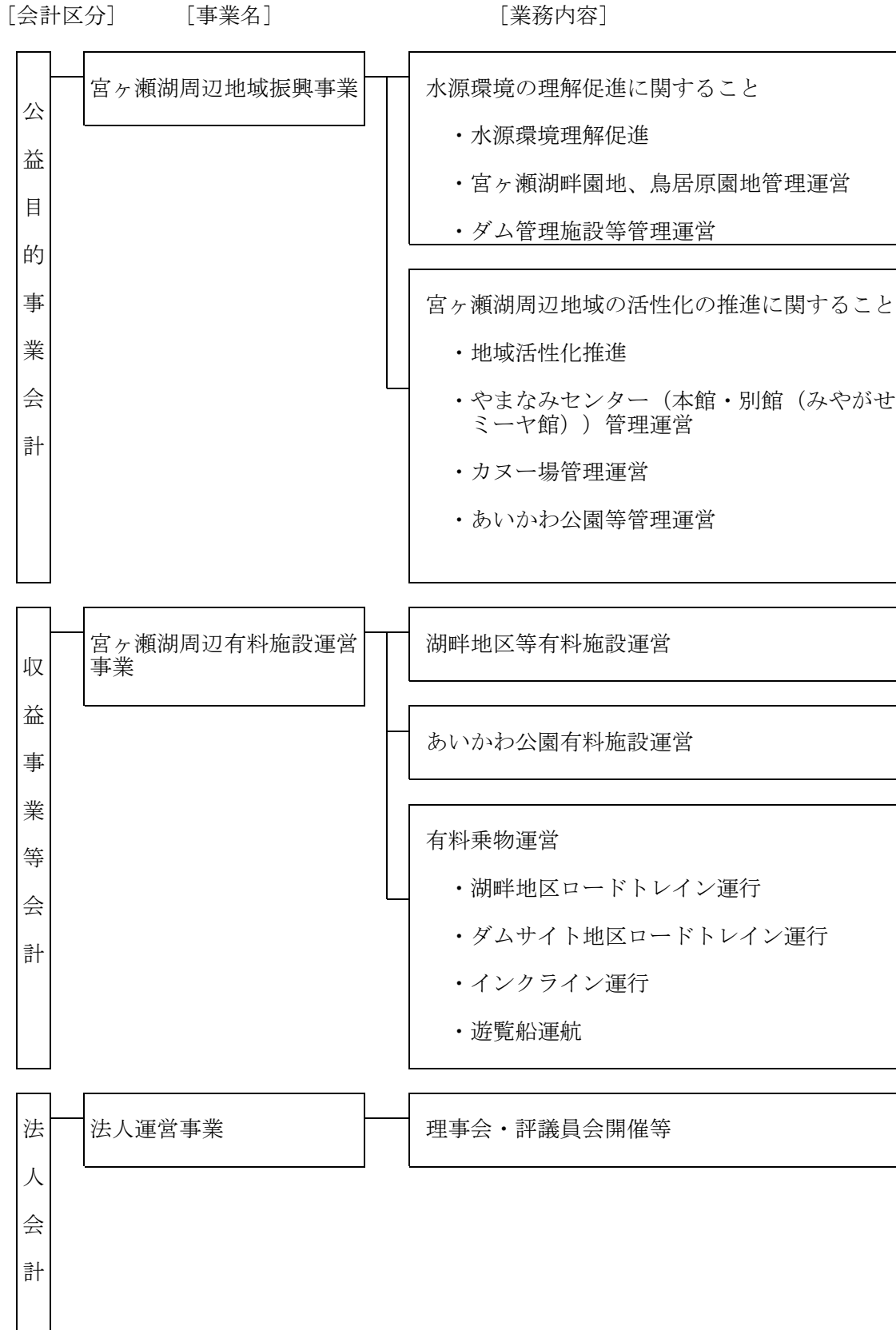


令和 3 年度
事業報告書

公益財団法人 宮ヶ瀬ダム周辺振興財団

事業体系図



目 次

I 概 要-----	1
1 設立の趣旨	
2 沿 革	
3 事業活動の概況	
(1) 公益目的事業会計	
(2) 収益事業等会計	
(3) 法人会計	
II 役員、評議員及び職員-----	2～4
1 役 員	
2 評議員	
3 職 員	
III 事業活動の実績-----	5～19
1 公益目的事業会計	
(1) 宮ヶ瀬湖周辺地域振興事業	
ア 水源環境の理解促進に関すること	
(ア) 水源環境理解促進	
(イ) 宮ヶ瀬湖畔園地及び鳥居原園地管理運営	
(ウ) ダム管理施設等管理運営	
イ 宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化の推進に関すること	
(ア) 地域活性化推進	
(イ) やまなみセンター（本館・別館（みやがせミーヤ館））管理運営	
(ウ) カヌー場管理運営	
(エ) あいかわ公園等管理運営	
2 収益事業等会計	
(1) 宮ヶ瀬湖周辺有料施設運営事業	
ア 湖畔地区等有料施設運営	
(ア) 有料駐車場	
(イ) ピクニック広場	
(ウ) みやがせミーヤ館売店	
(エ) 水とエネルギー館飲食・喫茶	
(オ) 望遠鏡・自動販売機	
(カ) セグウェイツアー、セグウェイ・インモーション体験乗車	
(キ) グラスライダー	

イ あいかわ公園有料施設運営

- (ア) 有料駐車場
- (イ) 自動販売機
- (ウ) 工芸工房村飲食

ウ 有料乗物運営等

- (ア) 湖畔地区ロードトレイン
- (イ) ダムサイト地区ロードトレイン
- (ウ) インクライン
- (エ) 遊覧船

3 法人会計

(1) 法人運営事業

- ア 理事会・評議員会開催等
- イ 企画・計画及び調整事業
- ウ 経営戦略会議による経営改善
- エ 人材力、防災・危機管理体制の充実、強化

IV 財産の管理状況----- 20~21

1 自己資産

- (1) 基本財産
- (2) 公益目的事業推進積立資産
- (3) 減価償却引当資産
- (4) 退職給付引当資産
- (5) 有形固定資産等

2 借用資産

- (1) 土地
- (2) 建物

I 概要

1 設立の趣旨

宮ヶ瀬ダム貯水池及び周辺地域をダム空間の特性を活かした自然の保護と開発の調和のとれた都市近郊リゾート地として形成していくため、貯水池周辺地域の環境保全及び整備に関する企画立案及び合意形成の促進、拠点施設の整備・管理等を行い、もって都市と貯水池周辺地域及び人と自然の交流・共存による水源地域の保全と振興に寄与することを目的として設立した。

2 沿革

平成 4年10月 1日	出資者は、地方自治体6団体及び民間10団体、基本財産15億円をもって、財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団を厚木市恩名102番地の2に設立した。
平成 6年 3月29日	出資者を、民間2団体増加するとともに、基本財産2,000万円を増額した。出資者は、18団体、基本財産は15億2,000万円となった。
平成10年 9月 1日 平成23年 9月21日	事務所を愛甲郡清川村宮ヶ瀬940-4番地に移転した。公益財団法人への移行について、神奈川県知事の認定を受けた。
平成23年10月 3日 平成29年11月28日	移行登記が完了し、公益財団法人に移行した。観光庁から日本版DMO法人として登録を受けた。

〔 令和2年4月15日「登録DMO」に名称変更、令和3年1月7日更新登録
令和3年1月 制度改正に伴い、観光地域づくり法人（地域連携DMO）に名称変更 〕

3 事業活動の概況

会計として公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計に区分して事業を行った。

(1) 公益目的事業会計

豊かな自然や宮ヶ瀬湖周辺地域の特性等を活かしながら、地域の活力を引き出し、魅力ある地域づくりを進めるため、県民の水源環境に対する理解を促進し、宮ヶ瀬湖周辺の活性化の推進を行うことにより、宮ヶ瀬湖周辺地域の振興と発展を図った。

水源環境の理解促進については、宮ヶ瀬湖憲章の基本理念に基づき、宮ヶ瀬湖周辺地域の豊かな自然環境の保全と秩序ある利用の促進を図るため、NPO法人、民間企業等と協働するなどして、自然体験活動など様々な水源地域の保全及び理解促進事業などを実施することにより、水源地域の大切さや自然とのふれあいの大切さなどについての理解の促進を図った。

宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化の推進については、水源地域の一層の活性化を図るため、3地区の拠点施設を中心に、豊かな自然や伝統工芸などの地域資源を活用した魅力ある様々な取組を進めた。

また、新型コロナウイルスの感染対策に配慮し一定期間にわたり楽しめる分散型イベントなど新たな試みを行い地域の活性化を図った。

さらに、地域連携DMOとして、多様な関係者と観光地域づくりを進めるため、宮ヶ瀬ダム監査廊の利活用、小田急電鉄との共同企画によるバスツアー「宮ヶ瀬湖九龍めぐり」、DMOエリア内の観光資源を舞台に地域の方も参加したミニドラマを作成し、YouTubeによる地域の魅力発信などに取り組んだ。

*DMO (Destination Management Organization) とは、観光物件、自然、食、芸術・芸能、風習、風俗など当該地域にある観光資源に精通し、地域と協同して観光地域作りを行う法人のこと。

(2) 収益事業等会計

財団経営基盤の強化及び公益活動を充実するため、湖畔地区等有料施設の運営、あいかわ公園有料施設の運営、有料乗物の運営及びみやがせミーヤ館の売店運営を行った。

(3) 法人会計

財団運営に関し、重要な事項を議決するため、理事会・評議員会を開催するとともに、宮ヶ瀬湖周辺地域の環境保全、施設の活用及び地域活性化の推進を図るため、企画・計画及び調整を行った。

Ⅱ 役員、評議員及び職員

1 役員（令和4年5月1日現在）

役 職 名		氏 名	現 職 等
理事長	常勤	和 田 久	
常務理事	常勤	志 村 政 浩	
理事	非常勤	小野澤 豊	愛川町長
理事	非常勤	岩 澤 吉 美	清川村長
理事	非常勤	森 多可示	相模原市副市長
理事	非常勤	霜 島 宏 美	厚木市副市長
理事	非常勤	野 口 基 一	元神奈川工科大学客員教授
理事	非常勤	保 良 公 晃	弁護士
監事	非常勤	岸 直 保	清川村副村長
監事	非常勤	猪 熊 正 美	税理士

2 評議員（令和4年5月1日現在）

役職名	氏名	現職等
評議員	渡辺基	愛川町議会議長
評議員	細野洋一	清川村議会議長
評議員	寺田弘子	相模原市議会議長
評議員	井上武	厚木市議会議長
評議員	池田雅男	神奈川県県央地域県政総合センター所長
評議員	山隈隆弘	神奈川県内広域水道企業団副企業長
評議員	島崎朋浩	スルガ銀行(株)厚木支店長
評議員	鈴木都	小田急電鉄(株)まちづくり推進部長
評議員	今井雅之	神奈川中央交通(株)取締役専務執行役員経営戦略部長
評議員	木藤照雄	相模川漁業協同組合連合会代表理事会長

3 職員（令和4年4月1日現在）

〔事務局職員〕

職名	氏名	構成職員数				摘要
		常勤	非常勤	日々雇用	計	
事務局長	志村政浩	1			1	神奈川県OB 常務理事兼事務局長兼ミーヤ館館長
総務経営課長	内田祐樹	3	2	1	6	課長は神奈川県から派遣
企画振興課長	佐藤正五	4	1		5	課長は相模原市OB 職員1名は清川村から派遣
施設課長	川崎俊明	5		2	7	課長は神奈川県OB 職員1名は愛川町から派遣
計		13	3	3	19	

〔施設配置等職員〕

施設名	構成職員数				摘要
	常勤	非常勤	日々雇用	計	
みやがせミーヤ館	1	1	5	7	
宮ヶ瀬湖カヌー場		1	3	4	
宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館		3	9	12	
インクライン			7	7	
園地管理			10	10	
堤体周辺管理			4	4	
湖岸・湖面巡視			4	4	
ロードトレイン			9	9	
遊覧船・グラスライダー			6	6	
県立あいかわ公園	1	2	23	26	
工芸工房村		5	8	13	
ダム入出場管理			8	8	
計	2	12	96	110	

Ⅲ 事業活動の実績

新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、感染状況に応じて、イベント等開催制限、施設や乗物等の閉鎖・運休を実施した。感染状況が低く抑えられていた時期でも、参加者数や利用者数を制限した上、検温・手指消毒等の感染対策を十分に行い、来訪者が安心して楽しめるよう工夫した。

1 公益目的事業会計

(1) 宮ヶ瀬湖周辺地域振興事業

ア 水源環境の理解促進に関すること

平成10年4月29日に制定された「宮ヶ瀬湖憲章」の理念に基づき、宮ヶ瀬湖周辺地域の豊かな自然環境の保全と秩序ある利用の促進を図った。

事業の実施にあたっては、NPO法人や民間企業等との連携を図りながら水源環境の理解促進、地域住民と都市部住民の交流活動を実施予定だったが、一部内容等を変更し規模を縮小して実施した。

(ア) 水源環境理解促進

【宮ヶ瀬湖憲章普及啓発】

美しい自然環境を次の世代へ残し、湖の水質を守っていくため制定された「宮ヶ瀬湖憲章」を普及啓発するため、宮ヶ瀬湖周辺地域で活動する学校等との連携に取り組んだ。

【環境保全企画】

国や県が整備した、公園施設内の自然環境を保全しながら活用し、宮ヶ瀬湖周辺の水・広場・森林等を通して、人と人との交流や、憩いと遊びの空間を整備し、人と自然とのふれあいの場づくりを図るため、次の事業に取り組んだ。

- ・自生する動植物を見て触れる自然情報の発信
- ・みやがせ花の日事業

宮ヶ瀬湖畔園地：第3土曜日花苗・種を無料配布（11月から3月）

- ・都市部での発信啓発

宮ヶ瀬クリスマスイベントのPRやDMOの取組について発信することで水源地域と都市地域が連携・理解することの大切さについて理解促進を図る目的で開催予定だったが、昨年度に引き続き中止とした。

(イ) 宮ヶ瀬湖畔園地及び鳥居原園地管理運営

県立宮ヶ瀬湖集団施設地区及び鳥居原園地条例に基づく指定管理者として、「県民に自然とのふれあいの機会を提供し、もって県民の保健、休養及び自然環境の理解並びに宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化」に資するため、宮ヶ瀬湖畔地区（維持管理対象面積29.5ha）及び鳥居原地区（維持管理対象面積5.4ha）の植物管理、清掃管理、施設管理及び運営管理を実施した。

また、地域の自治体、NPO法人、企業等と連携した地域活性化、水源環境理解促進に向けた体験教室、生き物観察会等のイベント開催、利用料金施設である野外音楽堂や小中沢駐車場の利用促進を図った。

このほか、小中沢園地の多目的広場の利活用を図り、自然豊かな環境の中で楽しみながら健康づくりを行うグラウンド・ゴルフの利用促進や体験型プログラムを可能な範囲で実施した。

[けやき広場]

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	5,128	7,857	3,942	5,495	7,354	6,169	5,885

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	10,713	124,180	2,805	3,099	4,835	187,462	57,183

[親水池]

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	17	130	89	0	329

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	216	0	0	0	0	781	1,071

(ウ) ダム管理施設等管理運営

国土交通省からの委託業務である、宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館の管理運営のほか、県内小学校への団体見学案内や、感染対策に配慮した水辺のコンサートなどの活性化イベントを開催した。

その他、ダム堤体周辺施設巡視点検業務や湖岸、湖面巡視、ダム周辺ゲートの管理などダム本体周辺諸施設の適正な管理に努めた。

[宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館]

入館者数

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
入館者数	0	0	0	0	0	0	3,078

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
入館者数	19,051	7,368	4,819	5,291	7,238	46,845	26,604

学校関係者入館者数

(単位：人)

区 分	幼稚園・保育園	小学校	中学校	高 校	大学等	計
入館者数	22	9,208	408	82	39	9,759

[相模川水系広域ダム管理事務所1階情報管理センターの総合案内]

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	300	511	436	340	225	192	409

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	1,743	826	676	691	777	7,126	5,220

イ 宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化の推進に関すること

水源地域の一層の活性化を図るため、3拠点の施設を中心に、地元の商工業団体、農林漁業団体、観光団体、民間企業、NPOなどと連携し、豊かな自然資源や伝統工芸などの地域資源を活用した魅力ある様々な取組を企画するなど、新型コロナウイルス感染状況、まん延防止等に配慮した工夫を行いながら地域の活性化を図った。

また、複数の市町村にまたがる登録DMO（地域連携DMO）として官民や市町村の垣根を越えて、広域的な調整機能を発揮した地域連携事業などを展開した。

(ア) 地域活性化推進

3拠点の豊かな自然や各施設を活用して、季節に応じた特色ある事業に取り組み、地元団体などと連携を図りながら、効果的に事業を実施した。

来訪者動向を把握し、総合案内、情報発信機能の充実による広域圏へのPR強化として、宮ヶ瀬湖周辺の来訪者動向調査、ホームページでの情報発信力の強化等を実施した。

また、首都圏最大級のダム湖の自然環境を活かしたスポーツ振興による地域活性化事業として、宮ヶ瀬湖カヌー事業の充実、サイクルスポーツ大会等の誘致を行った。

DMO関連事業としては、DMOを中心として取り組む地域連携事業に対する意見交換などの場として、「宮ヶ瀬湖周辺DMO推進ネットワーク会議」を书面開催した。構成員は、日本版DMO法人登録の際に連携を進める事業者として主旨に賛同した各地域の観光協会・商工会・NPO法人・当財団の出捐団体等の44事業者と、国土交通省関東地方整備局相模川水系広域ダム管理事務所・神奈川県・清川村・愛川町・相模原市等の行政機関である。

開催日	会議名称	議題等
令和3年 6月	宮ヶ瀬湖周辺DMO 推進ネットワーク会議	○「新型コロナウイルス感染の拡大防止」のため 书面開催とした。 DMO地域連携事業について、その他実施事業 の報告事項 ・宮ヶ瀬ダム監査廊の利活用について ・「宮ヶ瀬グルメ」開発の実施結果について ・「宮ヶ瀬湖九龍めぐり」の実施について など報告共有した。

[令和3年度DMO地域連携事業]

宮ヶ瀬湖周辺の観光資源を活用した周遊事業

宮ヶ瀬湖周辺地域内にある寺社の宮彫りの龍にターゲットを当てた「宮ヶ瀬湖九龍めぐり」として、小田急電鉄との共同企画バスツアー等を実施し、観光資源の磨き上げとともに、周遊促進を図った。また、宮ヶ瀬湖近隣の3つの酒蔵をめぐる「小田急まなたび日本酒会」では「かながわのやまなみグッズ」から宮ヶ瀬湖周辺特産品の提供、PRを行った。

宮ヶ瀬湖周辺の特産品を活用したPR事業

宮ヶ瀬湖近隣4酒蔵の日本酒と、周辺4市町村の特産品、食材を活用したペアリング料理を提供するイベントを企画開催し、地域の特産品のPRにも繋げた。

閑散期に来訪を促す集客事業

閑散期である1月から3月に来訪・集客を促す事業として、当初はバレンタインをテーマとした事業を予定していたが、開催時期の新型コロナウイルス感染状況を鑑み、代替事業としてWEB版「みやがせ検定」サイトを立ち上げ、宮ヶ瀬湖周辺地域の魅力を発信した。

ダム監査廊の利用活用による地域活性化

令和元年度から、地元酒蔵の日本酒をダム監査廊に貯蔵。既存の観光資源である宮ヶ瀬ダムと地酒をコラボレートした「ダム貯蔵酒」として地域での販売を継続している。

※「第10回かながわ観光大賞」において審査員特別賞を受賞(令和2年3月受賞)

コロナ禍における来訪者誘致・周遊促進事業

YouTube番組「宮ヶ瀬愛ちゃんネル」により宮ヶ瀬湖周辺地域の自然、グルメ、観光などの情報を発信した。

宮ヶ瀬湖周辺をロケ地にした全5話のオリジナドラマ「サンキュービーバー宮ヶ瀬探偵事務所(仮)」を初めて制作した。観光スポット、グルメ、アクティビティなどをドラマのストーリーに盛り込むことで、効果的な魅力発信に繋げた。

DMO推進のための人材育成研修

観光地域づくり法人として、既存観光資源の磨き上げや新たな視点、ヒントを学ぶ研修会を財団職員及び周辺自治体職員等を対象に開催した。

その他の地域連携事業について

地域クーポンの発行、宮ヶ瀬子どもアンバサダー育成事業、宮ヶ瀬湖周辺の自然を活かしたスポーツイベント等、集客型のイベント実施は、新型コロナウイルスの感染状況、まん延防止のため見送った。

〔調査研究事業〕

来訪者動向調査の実施

夏期・秋期・冬期の各一日（休日または祝日）に、宮ヶ瀬湖畔エリア・ダムサイトエリア・鳥居原エリアの駐車場利用者の車両ナンバーによる動向調査を実施した。

※春期は緊急事態宣言に伴い実施不可

対象台数 5,367 台

都道府県	比率(%)	都道府県	比率(%)
神奈川県	74	群馬県	0.1
東京都	20	栃木県	0.1
山梨県	1	茨城県	0.1
埼玉県	1	長野県	0.1
千葉県	1	その他	0.2

〔財団が主となる事業〕

事業名	開催日	会場	参加者数	内容
みやがせフェスタ春 in宮ヶ瀬	中止	宮ヶ瀬湖畔園地	—	中止
みやがせフェスタ2021 夏Weeks	8月1日 ～ 9月30日	宮ヶ瀬湖畔園地 あいかわ公園 鳥居原園地	10,745人	各自治体のゆるキャラのAR写真を撮れるアプリを配信。写真投稿に対し、地場産品を贈呈。
みやがせフェスタ2021 秋・冬	11月13日 ～ 令和4年 2月27日	宮ヶ瀬湖畔園地 あいかわ公園 鳥居原園地	104,999人	地域の観光資源（イルミネーション等）をベースにしたAR写真を撮れるアプリを配信。写真投稿に対し、地場産品を贈呈。来訪者が写真を投稿・拡散することで、新たな来訪者を作る仕組みづくりとしている。

※参加者数はAR写真（拡張現実）の仕組みを利用して算出した。（AR使用者数×3.5人）

〔財団主催のその他事業〕

事業名	開催日	会場	参加人数	内容
みやがせ花の日	11月～3月（第3土曜日）	湖畔園地	192	来園者へ花苗のプレゼント ※4月～10月まで中止
多肉植物寄せ植え体験	4月18日	鳥居原	20	多肉植物寄せ植え体験
薪割り体験	5月5日	鳥居原	81	薪割り体験教室
マスク、手洗い缶バッジプレゼント	6月～3月	あいかわ公園	3,400	バッジプレゼント
苔玉づくり体験	6月20日	鳥居原	29	苔玉作り体験
QR宝探し	6月1日～6月30日	あいかわ公園	216	宝探しイベント

事業名	開催日	会場	参加人数	内容
自然観察ガイド①	6月～3月	あいかわ公園	308	自然観察教室
アニマルホテル	7月1日～7月31日	あいかわ公園	134	公園内周遊イベント
キングオブあいかわ	7月10日～8月9日	あいかわ公園	104	公園内で見つけたカブト・クワガタの大きさ比べ
カブトムシ・クワガタ缶バッジプレゼント	7月21日～8月31日	あいかわ公園	300	バッジプレゼント
紙漉和紙で作るうちわづくり	7月4日	工芸工房村	6	紙漉体験教室
クロスワードウォーク	8月1日～8月31日	あいかわ公園	134	園内を自然散策しながらの体験イベント
紙漉和紙で作るランチョンマットづくり	8月8日	工芸工房村	3	紙漉体験教室
数えるラリー	9月1日～9月30日	あいかわ公園	118	公園内周遊イベント
星空観察会	10月30日、11月7日、13日、20日、27日	湖畔園地	324	湖畔園地での星空観察体験
ハロウィンかぼちゃを探せ	10月1日～10月31日	あいかわ公園	960	園内を自然散策しながらのハロウィンイベント
ハロウィン缶バッジプレゼント	10月1日～10月31日	あいかわ公園	500	バッジプレゼント
ハロウィンクラフト	10月30日	ミーヤ館	18	ハロウィン工作体験イベント
寄せ植え体験	10月31日	鳥居原	31	植物寄せ植え体験
ハロウィンクラフト	10月31日	ミーヤ館	44	ハロウィン工作体験イベント
秋のお花の寄せ植え体験	10月9日	ミーヤ館	34	植物寄せ植え体験
自然観察ガイド②	11月～3月	あいかわ公園	445	自然観察教室
忍者をさがせ	11月1日～11月30日	あいかわ公園	1,310	公園内周遊イベント
木竹工作体験	11月3日	工芸工房村	20	木竹工作体験
屋内向けクラフト(マツボツリ)	11月14日	ミーヤ館	26	クリスマス工作体験イベント
屋内向けクラフト(クリスマスツリー)	11月28日	ミーヤ館	36	クリスマス関連のクラフト
ムササビ探しナイトツアー	11月27日、12月4日	あいかわ公園	34	公園内での動植物観察
ミニ牧場	12月12日、1月9日	あいかわ公園	840	自然の中で動物に触れる
ダムハイキング	12月4日	あいかわ公園	17	ハイキング

事業名	開催日	会場	参加人数	内容
サンタクロースをさがせ	12月1日～12月28日	あいかわ公園	1,072	園内を自然散策しながらのクリスマスイベント
クリスマスリース作り	12月11日	ミーヤ館	16	クリスマス工作体験イベント
リアルサンタをさがせ	12月24日～12月26日	あいかわ公園	220	園内を自然散策しながらのクリスマスイベント
新春トラさがし	1月4日～1月31日	あいかわ公園	1,216	あいかわ公園季節イベント
屋内向けクラフト(バレンタイン)	2月5日	ミーヤ館	8	バレンタイン工作体験イベント
ハートをさがそう!	2月1日～2月28日	あいかわ公園	1,386	公園内周遊イベント
木の実クラフト(バレンタイン)	2月11日、12日	ミーヤ館	15	クラフト体験教室
木工プランターで多肉植物寄せ植え体験	2月26日、27日	湖畔園地	46	多肉植物寄せ植え体験
ヒーローをさがせ	3月1日～3月31日	あいかわ公園	1,346	公園内周遊イベント
しいたけ体験教室	3月6日	湖畔園地	20	しいたけ原木栽培体験
木工工作体験	3月21日	ミーヤ館	13	木工体験教室
春のお花の寄せ植え体験	3月20日	鳥居原	28	植物寄せ植え体験
木工プランターで多肉植物寄せ植え体験	3月27日	湖畔園地	24	多肉植物寄せ植え体験
計 42事業			15,094	

〔実行委員として参画した事業〕

実施団体	事業名	開催日	会場	参加者数	内容
あいかわ公園つじまつり実行委員会	あいかわ公園つじまつり	中止	県立 あいかわ公園	—	各種体験教室・地域特産品販売及びステージショー等の実施
宮ヶ瀬水の郷イベント実行委員会	第35回宮ヶ瀬クリスマスみんなのつどい	12月4日～12月26日	宮ヶ瀬湖畔エリア	120,000人	ジャンボクリスマスツリー点灯、打上花火、熱気球等の実施

〔助成・後援・協力事業〕

実施団体	事業名	開催日	会場	参加者数	内容
宮ヶ瀬ふるさとまつり実行委員会	第37回宮ヶ瀬ふるさとまつり	中止	宮ヶ瀬湖畔園地	—	花火大会・コンサート等
半原系の里文化祭実行委員会	半原系の里文化祭	中止	あいかわ公園等	—	各種体験教室、地場産品販売等 ※フェスタ夏、宮ヶ瀬フードフェスティバルと共同開催
清川やまびこマラソン実行委員会	第33回清川やまびこマラソン	中止	宮ヶ瀬湖周辺	—	宮ヶ瀬湖周辺をコースにしたマラソン大会

〔宮ヶ瀬湖シャトルバス運行〕

来客者の利便性の向上を目的に、宮ヶ瀬湖3拠点の移動手段として、ゴールデンウィーク等特定期間の運行予定だったが、コロナの影響により中止した。

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	—	—	—	—	—	—	—

区分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	—	—	—	—	—	—	—

〔写真コンテストの開催〕

宮ヶ瀬湖周辺地域の美しい風景や人と自然とのふれあいなどの写真を通して、観光地宮ヶ瀬を紹介するため、「宮ヶ瀬湖水と緑のふるさと発見写真コンテスト」を開催した。また、入賞作品からカレンダーを作成し、宮ヶ瀬の魅力を発信した。

事業名	開催日	会場	内容
第35回宮ヶ瀬湖水と緑のふるさと発見写真コンテスト	6/1～9/30 (募集期間)	県立宮ヶ瀬やまなみセンター	宮ヶ瀬湖周辺地域の美しい風景や人と自然とのふれあい場面を撮影した写真を募集し、広く宮ヶ瀬湖をPRする。
入賞作品展	11/14～ 次年度入賞決定まで	〃	写真コンテスト入賞作品を展示
応募人数	50人	応募総数	192点
		入賞作品	20点

〔宮ヶ瀬湖リモート写真教室〕

神奈川県文化芸術活動再開加速化事業補助金を活用し、写真コンテスト入賞作品についての撮り方等の説明動画や宮ヶ瀬の野鳥撮影スポットの紹介動画を作成し、YouTubeで公開した。

〔広報・普及活動〕

観光地宮ヶ瀬の紹介、3拠点施設の利用促進、宮ヶ瀬湖周辺地域で行う行事、催事の広報・啓発を図るため、ホームページや各種観光キャンペーン、ゆるキャラによるPR、パンフレットの更新、各種情報誌への掲載、圏央道開通に伴う道の駅での広域圏も意識した広報・普及活動を行った。

宮ヶ瀬湖周辺地域の広報・普及活動

区分	内容
ホームページ	<ul style="list-style-type: none"> 各月のイベント情報・乗り物情報の細やかな発信 ツイッターやインスタグラム、ライブカメラの活用 3エリアマップのデータ版を掲載
観光キャンペーン・ゆるキャラPR	<ul style="list-style-type: none"> ゆるキャラカードを配布し宮ヶ瀬湖をPR その他出店イベント等は新型コロナウイルスに伴い中止
パンフレット	<ul style="list-style-type: none"> 3拠点マップ、のりもの案内の作成・配布 圏央道開通に併せた広域圏向けパンフレットの配布
駅でのイベント情報	<ul style="list-style-type: none"> 小田急電鉄の協力による駅構内での情報ポスター等の掲示 相模大野管区へ情報届出
各種情報誌への掲載	<ul style="list-style-type: none"> 観光情報誌などに宮ヶ瀬湖周辺情報の掲載協力

〔宮ヶ瀬湖周辺活動団体等交流会〕

宮ヶ瀬湖周辺活動団体、企業、ボランティア等の情報交換、連携強化を目的として交流会を開催予定だったが、令和元年度、2年度に続き中止した。

以前実施した内容

平成30年度 第8回宮ヶ瀬湖周辺活動団体等交流会

内容： 宮ヶ瀬湖周辺活動団体の活動報告
宮ヶ瀬湖畔園地等導入アクティビティの体験乗車会

(イ) やまなみセンター（本館・別館（みやがせミーヤ館））管理運営

平成28年度から県立宮ヶ瀬やまなみセンター条例に基づく指定管理者として、「水源地域の自然の保全及び活性化を図り、併せて県民の水源地域の自然とのふれあい及び多様な交流活動の場を提供する」ため、やまなみセンター（本館・別館）の施設及び設備の計画的、効果的、効率的な維持管理を実施した。

また、地域活性化や水源環境理解促進に向け、周辺自治体をはじめ地元観光協同組合等と連携したイベントの開催、利用料金施設である研修会議室の利用促進、来訪者への休憩場所の提供を可能な範囲で行った。

〔やまなみセンター本館〕

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
入館者数	0	0	0	0	0	0	1,961

(単位：人)

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
入館者数	16,429	43,652	4,416	4,340	5,884	76,682	90,592

〔みやがせミーヤ館〕

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
入館者数	0	0	0	0	0	0	989

(単位：人)

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
入館者数	12,313	28,834	2,632	3,556	5,770	54,094	51,538

(ウ) カヌー場管理運営

平成28年度から県立宮ヶ瀬カヌー場条例に基づく指定管理者として、「県民にカヌー等に関する知識の習得及び技能向上の場を提供し、もって県民のスポーツ振興に寄与する」ため、カヌー場の施設及び設備の計画的、効果的、効率的な維持管理を実施した。

また、利用料金施設である艇庫、会議室、研修室の利用促進を図るとともに、Eボートやカヌー、SUPなどを活用し、宮ヶ瀬本湖の自然環境を楽しみながらスポーツ体験できる環境づくりを進めた。

さらに、東京2020オリンピック開催によりブラジル代表カヌースプリントチームの事前キャンプ地としてチームを迎えるなどスポーツ振興を図った。

〔カヌー場利用状況〕

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	263	269	436	587	601	146	391

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	818	252	195	440	432	4,830	3,312

(エ) あいかわ公園等管理運営

宮ヶ瀬湖畔地区、鳥居原園地と並ぶ宮ヶ瀬ダム3拠点の一つとして、観光地型の管理運営と宮ヶ瀬湖3拠点施設と連携したサービスの提供・充実を図るとともに、SNS等による情報発信の強化や月ごとの季節イベントなどの事業を実施することで、ダムサイトゾーンの活性化と県民サービスの向上に努めた。

また、工芸工房村では、地元愛川町の伝統工芸を広く県内外に紹介する情報発信拠点として、創作体験を通じて来訪者と地域交流事業を実施するとともに維持管理業務を行った。

平成18年度以降、指定管理者として、あいかわ公園の管理運営を担ってきたが、引き続き、令和4年度以降の指定管理者として当財団が指定された。

[あいかわ公園利用者数]

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	25,344	630	21,393	17,778	21,860	26,026	31,374

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	57,729	25,505	23,929	22,973	31,633	306,174	279,909

[工芸工房村利用状況]

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	551	713	1,346	106	800
収入金額	0	0	402,800	440,900	962,500	141,300	495,700

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	1,013	615	573	561	858	7,136	5,146
収入金額	732,500	557,400	347,700	325,500	755,100	5,161,400	3,730,700

2 収益事業等会計

(1) 宮ヶ瀬湖周辺有料施設運営事業

ア 湖畔地区等有料施設運営

(ア) 有料駐車場

県から施設を借用し、平成 11 年度から有料駐車場として財団が自主運営を行ってきたが、平成 28 年度からは指定管理業務開始に伴い利用料金施設となった。

また、平成 14 年度からは、機械管理で営業を開始し、支出の抑制を図るとともに、大型車両の利用も可能となった。

利用可能台数 大型車 10 台
普通車 334 台 (うち障害者用 4 台)
計 344 台

(単位：上段は台、下段は円)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
利用台数	1,521	3,620	1,614	2,670	3,003	2,355	2,481
収入金額	369,600	1,494,300	430,900	548,700	416,600	517,500	644,500

区 分	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	前年度
利用台数	4,341	13,398	1,426	1,607	1,739	39,775	26,237
収入金額	1,244,600	11,242,000	331,400	362,000	364,000	17,966,100	6,171,400

(イ) ピクニック広場

(単位：人)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
利用者数	0	0	0	0	0	0	58
収入金額	0	0	0	0	0	0	131,000

区 分	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	前年度
利用者数	200	0	0	0	0	258	1,637
収入金額	421,000	0	0	0	0	552,000	3,535,000

(ウ) みやがせミーヤ館売店

宮ヶ瀬オリジナル商品の開発・販売を行うとともに、遊具の貸出や来訪者の利便性やサービス向上を図るための物販を行った。

(単位：円)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
収入金額	15,800	0	0	0	0	0	10,600

区 分	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	前年度
収入金額	46,792	472,803	13,050	6,101	75,001	640,147	1,026,693

(エ) 水とエネルギー館飲食・喫茶

(単位：件)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
利用件数	0	0	0	0	0	0	0

区 分	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	前年度
利用件数	0	0	0	0	0	0	838

(オ) 望遠鏡・自動販売機

自動販売機 (湖畔園地)

(単位：円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
売上手数料	76,561	69,975	58,215	89,683	125,563	85,177	86,170

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
売上手数料	102,584	89,067	52,354	33,677	70,728	939,754	1,072,586

望遠鏡

(単位：円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
収入金額	4,600	5,800	4,600	3,600	5,400	6,600	5,100

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
収入金額	31,100	19,600	16,900	17,300	25,000	145,600	41,000

(カ) セグウェイツアー、セグウェイ・インモーション体験乗車

地方創生推進交付金を活用して整備したセグウェイ、インモーションにより、体験乗車及び園地内ツアーを実施した。

セグウェイ (ツアー)

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	0	0	0	0	0
収入金額	0	0	0	0	0	0	0

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	12	—	—	—	0	12	28
収入金額	30,000	—	—	—	0	30,000	70,000

セグウェイ・インモーション (体験乗車)

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	0	0	0	0	0
収入金額	0	0	0	0	0	0	0

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	148	166	90	0	22	426	1,048
収入金額	35,700	38,900	22,300	0	5,900	102,800	312,500

(キ) グラススライダー

地方創生推進拠点交付金を活用して再整備し平成30年4月に再オープンしたグラススライダーを運営した。

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	0	0	0	0	72
収入金額	0	0	0	0	0	0	27,000

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	1,225	641	409	431	631	3,409	4,453
収入金額	494,500	257,850	151,500	169,000	257,000	1,356,850	1,762,550

イ あいかわ公園有料施設運営

(ア) 有料駐車場

利用可能台数 南駐車場 大型車 9台、普通車 461台 計 470台
北駐車場 大型車 0台、普通車 283台 計 283台

(単位：上段は台、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用台数	0	0	2,665	3,797	5,008	0	4,871
収入金額	0	0	1,224,500	1,873,300	2,280,100	0	2,226,500

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用台数	8,344	3,089	3,288	4,056	5,125	40,243	36,801
収入金額	3,897,600	1,442,900	1,533,500	1,916,900	2,766,900	19,162,200	17,968,100

(イ) 自動販売機

(単位：円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
売上手数料	211,917	73,822	151,917	393,202	243,223	222,860	433,453

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
売上手数料	279,747	355,283	260,300	213,396	300,057	3,139,177	2,904,387

(ウ) 工芸工房村飲食

(単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用件数	0	0	259	461	304	433	625

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用件数	1,061	355	368	388	569	4,823	3,982

ウ 有料乗物運営等

定期運行（運航）に加え、乗物乗車意欲向上策の検討を行い、四季に応じた乗物サービスなどの事業を実施した。

(ア) 湖畔地区ロードトレイン

宮ヶ瀬湖畔園地の移動手段として来訪者の便宜を図った。

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	0	0	0	0	241
収入金額	0	0	0	0	0	0	53,760

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	2,537	864	567	735	1,065	6,009	11,092
収入金額	584,410	192,100	122,110	149,450	224,390	1,326,220	2,449,260

(イ) ダムサイト地区ロードトレイン

ダム提体とあいかわ公園を結ぶ移動手段として、ダム見学者や公園来訪者の便宜を図るため、運行を実施した。

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	0	0	0	0	1,028
収入金額	0	0	0	0	0	0	215,450

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	8,056	1,539	1,457	1,942	2,945	16,967	36,765
収入金額	1,820,190	329,950	300,900	404,900	619,870	3,691,260	8,245,500

(ウ) インクライン

ダム工事用として国土交通省が設置したインクラインの基盤を利用した観光乗り物で、来訪者のダム見学や上下間の移動手段として運行を実施した。

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	0	0	0	0	2,401
収入金額	0	0	0	0	0	0	496,380

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	24,230	6,730	5,240	5,828	8,231	52,660	83,850
収入金額	5,127,720	1,397,790	1,065,170	1,160,420	1,644,080	10,891,560	17,334,385

(エ) 遊覧船

平成16年3月26日付けで、関東運輸局長の許可を受け、平成16年4月1日から直営事業として実施した。

なお、令和2年12月から令和3年7月にかけて大規模修繕を実施した。

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	0	0	0	0	0	271
収入金額	0	0	0	0	0	0	153,330

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	3,829	1,236	635	591	1,125	7,687	11,654
収入金額	2,329,220	659,320	331,200	307,160	585,080	4,365,310	6,430,180

3 法人会計

(1) 法人運営事業

ア 理事会・評議員会開催等

【理事会】

- ・ 第57回理事会の開催（令和3年5月25日）
第51回評議員会の開催方法及び目的である事項の議決
- ・ 第58回理事会の開催（令和3年6月8日）
令和2年度事業報告及び決算報告の議決
（令和2年4月1日から令和3年3月31日）
第52回評議員会の開催方法及び目的である事項の議決
- ・ 第59回理事会の開催（令和3年6月25日）
理事長（代表理事）及び常務理事（業務執行理事）選定並びに事務局長の
選任議決
- ・ 第60回理事会の開催（令和3年8月25日）
第53回評議員会の開催方法及び目的である事項の議決
- ・ 第61回理事会の開催（令和3年10月15日）
第54回評議員会の開催方法及び目的である事項の議決
- ・ 第62回理事会の開催（令和3年11月25日）
第55回評議員会の開催方法及び目的である事項の議決
- ・ 第63回理事会の開催（令和4年3月14日）
令和4年度事業計画書及び収支予算書等の議決
第56回評議員会の開催方法及び目的である事項の議決

【評議員会】

- ・ 第51回評議員会の開催（令和3年6月1日）
評議員の選任に関する議決
- ・ 第52回評議員会の開催（令和3年6月25日）
令和2年度事業報告及び決算報告の議決
（令和2年4月1日から令和3年3月31日）
- ・ 第53回評議員会の開催（令和3年9月1日）
評議員の選任に関する議決
- ・ 第54回評議員会の開催（令和3年10月26日）
評議員の選任に関する議決
- ・ 第55回評議員会の開催（令和3年12月1日）
評議員の選任に関する議決
- ・ 第56回評議員会の開催（令和4年3月31日）
令和4年度事業計画書及び収支予算書等の報告

イ 企画・計画及び調整事業

- (ア) 宮ヶ瀬湖周辺地域活性化懇談会（首長会議）
開催日 中止

- ウ 経営戦略会議による経営改善
財団を取り巻く社会情勢、周辺環境、経営環境が大きく変化する中で、経営戦略会議を開催し、事業進捗を把握し、経営改善を図った。
- ・経営戦略会議 4回開催
乗物、駐車場、施設関係の利用状況等

- エ 人材力、防災・危機管理体制の充実、強化
来訪者の安全対策や従事者の事故防止のため研修や知識習得のための支援を実施するとともに、防災、危機管理体制の充実・強化により、来訪者サービスの向上を図った。

人材育成の計画的な実施

- ・ホームページ等操作研修（全職員対象）（4/8）
- ・手話講習会（全職員対象）（6/18）
- ・心のバリアフリー推進員育成講座研修（プロパー職員対象）（11/1、12/7）
- ・職員健康講座（全職員対象）（11/4）
- ・救命救急講習会（11/11）
- ・E-ボート体験講習会（12/3）
- ・DMO・情報セキュリティ研修（3/1）

労働安全衛生（リスクマネジメント）の実施

- ・高年齢労働者に配慮した職場環境づくり
- ・インフルエンザ予防接種及び人間ドックの費用助成
- ・熱中症について（6/22）
- ・新型コロナウイルス対策マニュアル（8/26）
- ・睡眠、ストレスチェック（9/28）
- ・健康保険委員研修会（動画視聴）（11/9）
- ・産業医による健康相談（1/18、3/15）

防災、危機管理体制の充実、強化

- ・関係機関と連携した合同防災訓練の実施

IV 財産の管理状況

1 自己資産

(1) 基本財産

(単位：円)

種別	期末簿価	銘柄	利率	満期日	摘要
投資有価証券	194,289,432	国債 49 回公債	1.40%	令和 27 年 12 月 20 日	
	302,881,766	国債 69 回公債	0.70%	令和 32 年 12 月 20 日	
	50,000,000	ゴートマンナックス社債	1.350%	令和 7 年 11 月 5 日	
	100,000,000	クレディ・アグ・リコリエス社債	1.785%	令和 8 年 6 月 18 日	
	102,924,580	三菱UFJグループ社債	1.393%	令和 12 年 6 月 18 日	
	39,000,000	三菱UFJグループ社債	0.366%	令和 8 年 7 月 29 日	
	100,486,787	三菱UFJグループ社債	1.00%	令和 12 年 1 月 15 日	
	101,707,032	三井住友グループ社債	1.328%	令和 12 年 5 月 29 日	
	100,492,651	三井住友グループ社債	1.070%	令和 11 年 12 月 5 日	
	199,737,331	みずほグループ社債	0.98%	令和 6 年 12 月 15 日	
	107,041,646	みずほグループ社債	1.403%	令和 12 年 6 月 18 日	
普通預金	121,438,775	スルガ銀行・横浜銀行			
合計	1,520,000,000				

(2) 公益目的事業推進積立資産

(単位：円)

種別	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	摘要
投資有価証券	102,847,000	0	808,000	102,039,000	
普通預金	1,153,000	808,000	0	1,961,000	
合計	104,000,000	808,000	808,000	104,000,000	

(3) 減価償却引当資産

(単位：円)

種別	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	摘要
投資有価証券	70,000,000	0	0	70,000,000	
普通預金	81,195,930	0	0	81,195,930	
合計	151,195,930	0	0	151,195,930	

(4) 退職給付引当資産

(単位：円)

種別	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	摘要
投資有価証券	10,000,000	0	0	10,000,000	
普通預金	49,989,124	2,720,828	10,248,437	42,461,515	
合計	59,989,124	2,720,828	10,248,437	52,461,515	

(5) 有形固定資産等

(単位：円)

資産種別	前期末取得価額	当期増加額	当期減少額	当期末取得価額	減価償却累計額	期末簿価
建物	8,867,300	0	0	8,867,300	8,777,826	89,474
建物付属設備	910,644	0	0	910,644	818,365	92,279
構築物	9,878,480	0	0	9,878,480	7,437,720	2,440,760
車両運搬具	95,719,158	0	0	95,719,158	93,757,735	1,961,423
什器備品	33,742,023	0	0	33,742,023	31,204,788	2,537,235
船舶	125,136,601	0	0	125,136,601	117,341,733	7,794,868
リース資産	8,586,000	0	0	8,586,000	8,586,000	0
電話加入権	503,216	0	0	503,216	0	503,216
合計	283,343,422	0	0	283,343,422	267,924,167	15,419,255

2 借用資産

(1) 土地

所在地・種別	面積	借用期間	摘要
愛川町半原地内県立あいかわ公園内（都市公園区域）ダムサイトロードトレイン用構造物（案内板①、停留所②、注意看板⑥）	m ² 3.87	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	県有財産の一部使用
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）南駐車場	19,569.08	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）南駐車場管理棟	3.43	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）自販機2機	2.80	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）北駐車場	11,137.15	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	県管理用地の一部使用
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）自販機6機及びその付帯施設	6.22	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	県有財産の一部使用
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）北駐車場管理棟	3.50	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	県管理用地の一部使用
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）自販機2機及びその付帯施設	2.12	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	県有財産の一部使用

(2) 建物

所在地・種別	面積	借用期間	摘要
清川村宮ヶ瀬940-4 県立宮ヶ瀬やまなみセンター本館（事務室等）	126.052	令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで	県有財産の一部使用
清川村宮ヶ瀬940-4 県立宮ヶ瀬やまなみセンター本館屋上（望遠鏡設置スペース）	0.407	令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）展示ショーケース及び付帯施設	3.24	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）自販機1機及びその付帯施設	1.65	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）工芸工房村軽飲食ブース	53.46	平成27年4月1日から 令和4年3月31日まで	〃